

平成 28 年 5 月 12 日

各 位

会社名:フューチャーベンチャーキャピタル株式会社
(コード:8462 JASDAQ スタANDARD)
代表者名:代表取締役社長 松本 直人
問合せ先:執行役員管理部長 赤松 典昭
(TEL:075-257-2511)

資本金及び資本準備金の額の減少並びに剰余金の処分に関するお知らせ

当社は、本日開催の取締役会において、資本金及び資本準備金の額の減少並びに剰余金の処分について、平成 28 年 6 月 23 日に開催予定の第 18 回定時株主総会に付議することを決議いたしましたので、下記のとおりお知らせいたします。

1. 資本金及び資本準備金の額の減少並びに剰余金の処分の目的

当社は、本日付「平成 28 年 3 月期決算短信」にて公表いたしましたとおり、2,765 百万円の繰越欠損金を計上しております。

この欠損金を填補して、早期に財務体質の健全化を図り、機動的かつ柔軟な資本政策を実現すること、及び課税標準の抑制を目的とし、当社の今後の成長戦略を実現するための財務戦略の一環として、会社法第 447 条及び第 448 条の規定に基づき、資本金及び準備金の額の減少をした上で、会社法第 452 条の規定に基づき、剰余金の処分を行うものであります。

なお、本議案は発行済株式総数を変更することなく、資本金及び準備金の額を減少するものであり、株主の皆様のご所有株式数に影響を与えるものではありません。また、今回の資本金及び準備金の額の減少によって当社の純資産額及び発行済株式総数にも変更はございませんので、一株あたりの純資産額に変更を生じるものではありません。

2. 資本金の額の減少の要領

(1) 減少する資本金の額

資本金 2,416,155,488 円を 1,916,155,488 円減少して 500,000,000 円といたします。

(2) 資本金の額の減少の方法

発行済株式総数に変更を生じるものではなく、資本金の額のみ減少し、その他資本剰余金に振り替えます。

3. 資本準備金の額の減少の要領

(1) 減少する資本準備金の額

資本準備金 1,130,605,839 円から 849,213,671 円減少し、281,392,168 円といたします。

(2) 資本準備金の額の減少の方法

資本準備金の額を減少し、その他資本剰余金に振り替えます。

4. 剰余金の処分の要領

会社法 452 条の規定に基づき、上記の効力が生じた後のその他資本剰余金 2,765,369,159 円全額を減少させて繰越利益剰余金に振り替えることにより、欠損填補に充当するものであります。

(1) 減少する資本剰余金

その他資本剰余金 2,765,369,159 円

(2) 増加する剰余金の項目及びその額

繰越利益剰余金 2,765,369,159 円

5. 資本金及び準備金の額の減少並びに剰余金の処分後の純資産の部

(単位：千円)

科目	平成 28 年 3 月 31 日現在	実施後
株主資本	779,219	779,219
資本金	2,416,155	500,000
資本剰余金	1,130,605	281,392
資本準備金	1,130,605	281,392
利益剰余金	△2,765,369	—
その他利益剰余金	△2,765,369	—
繰越利益剰余金	△2,765,369	—
自己株式	△2,172	△2,172
評価・換算差額等	△36	△36
その他有価証券評価差額金	△36	△36
新株予約権	2,872	2,872
純資産合計	782,055	782,055

6. 日程(予定)

(1) 取締役会決議日	平成 28 年 5 月 12 日
(2) 株主総会決議日	平成 28 年 6 月 23 日
(3) 債権者異議申述最終期日	平成 28 年 7 月 31 日(予定)
(4) 減資の効力発生日	平成 28 年 8 月 1 日(予定)

7. 今後の見通し

本件は、「純資産の部」における科目間の振替であり、当社の純資産の額の変動はなく、業績に与える影響はございません。なお、本件は、平成 28 年 6 月 23 日開催予定の定時株主総会において承認可決されることを条件としております。

以 上